miratap

シャワーブース

取扱説明書

このたびは当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

03-SWB02T-09

安全上のご注意（必ずお守りください）

◎お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は「死亡または重傷等を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

⚠	この絵表示は気を付けていただきたい「注意喚起」の内容です。
🚫	この絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。
❗	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

※ ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ ここに示した**注意事項**は、状況によって**重大な結果**に結び付く可能性があります。
いずれも、**安全に関する重要な内容**を記載していますので、必ず守ってください。

※ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠警告

全体的なこと

分解禁止
- **お客様ご自身による分解・修理・改造は絶対に行わない**
（感電や故障、水漏れの原因となります。）

禁止
- **幼児や身体の不自由な方だけで使用させない**
（ヤケドやケガの原因となります。）
- **シャワー室内で幼児だけで遊ばせない**
（おぼれたり、けが・やけどをするおそれがあります。）
- **固形または粉末の塩素系洗浄剤・漂白剤は、使ったり近づけたりしない**
（金属やゴムが腐食・劣化して、水漏れの原因となります。）

必ず守る
- **組み込まれる機器・混合水栓などについては、それぞれの取扱説明書および製品本体に表示されている事項を守る**
（使いかたを誤ると、思わぬ事故や故障の原因となります。）
- **照明ランプの交換や、照明器具・暖房換気乾燥機・換気扇などの電気部品のお手入れは、必ず電源を切ってから行う**
（切らないと、感電やけがをするおそれがあります。）

床排水口

禁止
- **排水トラップ本体は、絶対緩めない**
（洗い場との間に、すき間が生じ水漏れの原因となります。）

ミラー

禁止
- **ミラー部に衝撃を与えない**
（割れて、けがをするおそれがあります。）

照明器具

禁止
- **照明器具のカバーを緩めたり、外したり、破損したまま使わない**
（感電したり、ランプが割れてけがをするおそれがあります。）
- **照明器具に直接水やお湯をかけない**
（感電の原因となります。）
- **照明器具は、点灯中や電源を切った直後にランプを触らない**
（やけどをするおそれがあります。）

必ず守る
- **照明器具は指定されたランプを使う**
（指定されたランプを使わないと、火災の原因となります。）
- **照明（ランプ交換）・換気扇などの電気部品のお手入れは、必ず電源を切ってから行う**
（感電やけがをするおそれがあります。）

ドア

禁止
- **【ドアが強化ガラス仕様の場合】**
ドアを勢いよく開閉したり、手足などをはさまない
また、ガラスにもの（鋭利なものなど）をぶつけたりしない
（ガラスが破損して、けがをするおそれがあります。）

⚠ 注意

全体的なこと

禁止
- **シーリング材が切れたり、浮いたまま使用しない**
  （水漏れのおそれがありますので定期的（5 年～ 10 年ごと）にシーリング材の点検・取り替えを行ってください。5年以内であっても、ご使用環境によりシーリング材の切れが生じた場合はすぐに取り替えてください。）
- **シャワーフック・スライドバーや混合水栓に強い力や衝撃を与えない**
  （水もれや故障の原因となります。）

必ず守る
- **お手入れ・取り外しは決められた手順・項目で行う**
  （守らないと、やけど・けが・水漏れの原因となります。）
- **照明ランプの交換や、照明器具・換気扇などのお手入れの際は、安定した踏み台を使う**
  （安定した踏み台を使わないと、バランスを崩して転倒し、けがをするおそれがあります。）

換気扇

禁止
- **換気扇のルーバーは、清掃後に必ず元どおりに取り付ける**
  （落下し、けがをするおそれがあります。）

床排水口

禁止
- **排水口にシンナーなどの溶剤や薬品類を流さない**
  （排水部分を傷めて水漏れの原因となります。）
- **床の排水口カバーを外したまま使わない**
  （足を引っ掛けて転倒したり、ヘアキャッチが破損してけがをするおそれがあります。）

必ず守る
- **排水口カバーのすき間に足をはさまないように注意する**
  （転倒し、けがをするおそれがあります。）

床

必ず守る
- **浴室内床は、せっけん液などですべりやすくなるので気を付ける**
  （転倒し、けがをするおそれがあります。）

照明器具

禁止
- **点灯中の光源を直接見続けない**
  （目を傷める原因となります。）
- **電球形蛍光灯およびLED 照明は、調光（明るさが調節できる）機能のついたスイッチや照明器具と組み合わせて使用しない**
  （破損や発煙の原因となります。）
- **照明カバーの着脱時に無理な力を加えない**
  （守らないと破損しけがをするおそれがあります。）

必ず守る
- **照明カバーは確実に取り付ける**
  （守らないと落下し、けがをするおそれがあります。）

ドア

禁止
- **ドアを開けたままで入浴しない**
- **ドアに勢いよく水をかけない**
  （浴室外に水漏れする原因となります。）
- **ドアにもたれかからない**
  （変形し、枠のすき間などからの蒸気漏れの原因となります。）
- **カバー・レールを外したまま使わない**
  （足を引っ掛けて転倒し、けがをするおそれがあります。）

必ず守る
- **【2枚折りドアの場合】ドアは、緊急救出用のつめが上がった状態で使用する（17 ページ参照）**
  （確実に上がった状態にしていないと、ドア本体が脱落し破損やけがのおそれがあります。）
- **ドアの開閉の際、手足をはさまないよう注意する**
  （けがをするおそれがあります。）

壁

必ず守る
- **目地が切れたり浮いたりしたときは、すぐに修理を依頼する**
  （すぐに修理しないと、水漏れの原因になります。）

使用上のご注意

- **シャワールーム内で殺虫剤を使わない**
  （殺虫剤がかかった場所が傷んで割れる原因となります。）

- **床がすべらない状態を確認する**
  浴室内は、石鹸水などですべりやすくなっていますから、気をつけてください。

- **タバコの火などを置かない**
  （変色、変形の原因となります。）

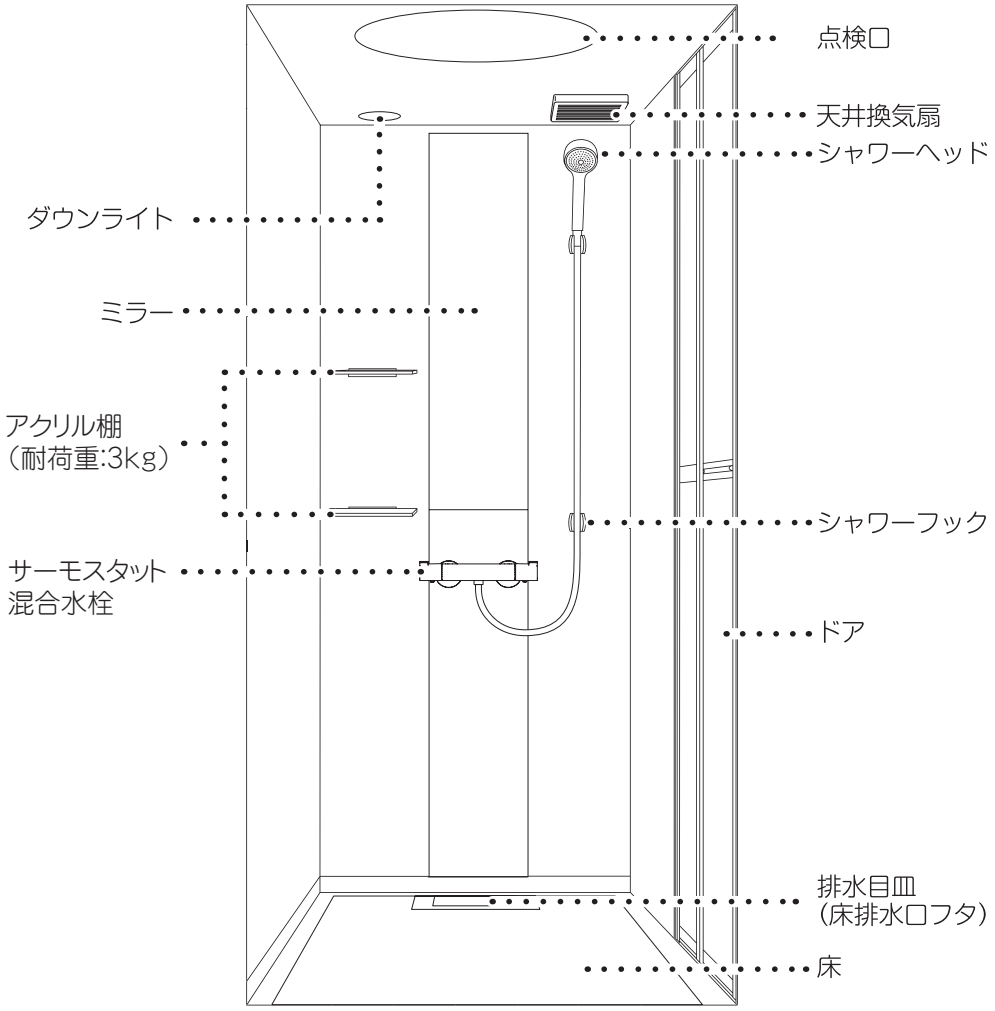
- **浴室内は清潔に保つ**
  （浴室内に石や砂があると、製品に傷がつくことがあります。また、犬や猫などを浴室に入れる場合は、つめなどで浴室に傷がつく場合があります。）

- **棚は耐荷重を守って使用する**
  （ポンプ式のボトルを置いたままの使用はしないでください。加重をかけると、落下し、破損やけがの原因となります。）

- **ヘアピンやカミソリなど、さびやすいものを置かない**
  （ヘアピンやカミソリなど、さびの原因となるものを置いたままにすると、もらいさびの原因となります。）

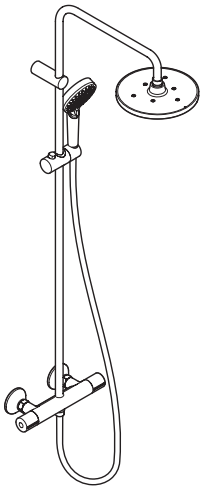
- **石けん類や洗剤などは、放置せずすぐに洗い流す**
  （洗剤・毛染め剤やカラーリンス、飛び散ったシャンプー・リンス・せっけんなどを放置すると、表面の荒れ・変色・変形・割れ・水あかや汚れの付着・カビ発生などの原因となります。）

全体構成図

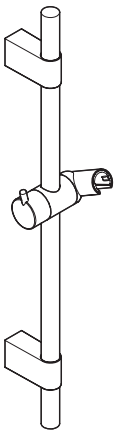


※上記の図はシャワーブース700、ミラー有りの場合を示す。

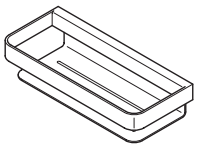
オプション



レインシャワー

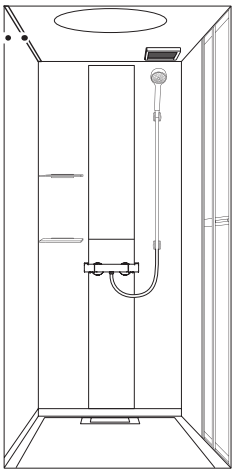


スライドバー



SUS棚（耐荷重6kg）
※900用

ストレートLED照明



使用上のご注意

浴室について

安全上のご注意　⚠注意

すべてのシャワー・水栓について

禁止

●スライドバーやレインシャワーパイプを手すりとして使用したり、ぶら下がったりしない（オプション品）
（バーや取り付け部の壁が破損し、ケガをする原因となります。）

必ず守る

●凍結が予想される場合は水抜きを行う
（凍結破損して水もれの原因となります。）

●給湯器の温度設定は、60℃以下にする
（熱湯（60℃以上）を通すと、シャワーヘッドが破損して、ケガやヤケドの原因となります。）
安全のため、45℃以下でのご使用をお勧めします。

●高温のお湯を使った後は、必ず適温に戻す
（次に使用する時、いきなり高温のお湯が出てヤケドをする原因となります。）

●お湯を使う時は温度をよく確かめる
（ヤケドの原因となります。）

●給水圧力を適正にする、急激なハンドル操作をしない
（ウォーターハンマー音が鳴る場合があります。）

サーモスタット混合水栓・シャワーフック・スライドバー・レインシャワー・シャワーヘッド・シャワーホースについて

詳しくは各機器の取扱説明書をお読みください

⚠注意 水栓の上に乗らないでください

●水栓の上に足をかけたり、お子様がぶらさがったりしないようにご注意ください。
転倒したり器具が壊れたりすることがあります。

シャワーヘッドの脱着はていねいに

シャワーヘッドの無理な脱着は、シャワーフックのぐらつきの原因になることがありますので、ご注意ください。

照明器具について

器具の取付けは、しっかりと

⚠ 注意 水かけは禁物

●照明器具のカバーに直接水がかからない様にご注意ください。内部に水が入り感電することがあります。

⚠ 注意 照明器具に可燃物を近づけないで

禁止

●過熱して火災になることがあります

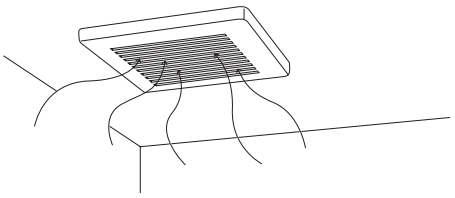
換気について

換気をしましょう

⚠ 注意

必ず守る

●換気扇は必ずお使いください。
悪臭、サビ、カビ等の発生の原因になります。



❗ 換気扇の使用
換気する場合は30分以上まわしてください。

❗ 換気・乾燥に心がけてください
浴室内を蒸気のこもったまま放置しておくと悪臭やカビなどの発生原因となります。
また浴室内のいたみが早くなることもありますので、換気・乾燥に心がけてください。

入浴中は換気運転を「停止」することを、おすすめします
入浴中に換気する場合は、以下の点にご注意ください。
※換気扇の表面に付いた水滴が落ちることがあります。
※冬場はドアの通気口から冷たい空気が入り、肌寒く感じることがあります。

入浴後は乾燥するまで運転をしてください
運転中に換気扇内に発生した結露水がさびの原因になります。

故意に水をかけない
故障の原因となります。

風圧シャッターについて
ドアを急速に開閉すると、風圧シャッター（逆流防止部品）が働き、音がする場合があります。（異常ではありません。）

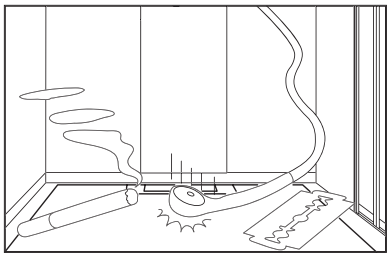
床・壁・棚・天井の表面について

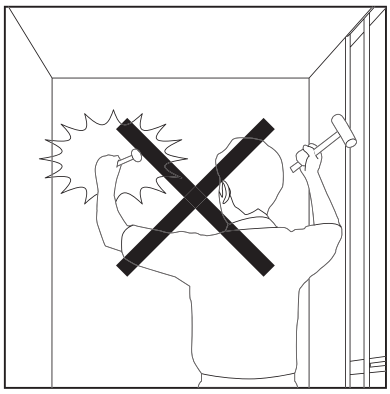
⃠ 床･壁･棚を傷つけないために
かたいものでこすったり、重くてかたいものを
床に落とさないでください。
傷やヒビ割れの原因となることがあります。

⃠ 床･壁･棚･天井を傷つけないために
タバコなどの火気を近づけないでください。
傷やヒビ割れの原因となることがあります。

❗ 床･棚を傷つけないために
ヘアピン･カミソリの刃などを床に置くと
サビが付着してとれなくなることがあります。

⃠ 壁･天井を傷つけないために
壁･天井への穴あけ、釘打ちなどは
絶対にしないでください。



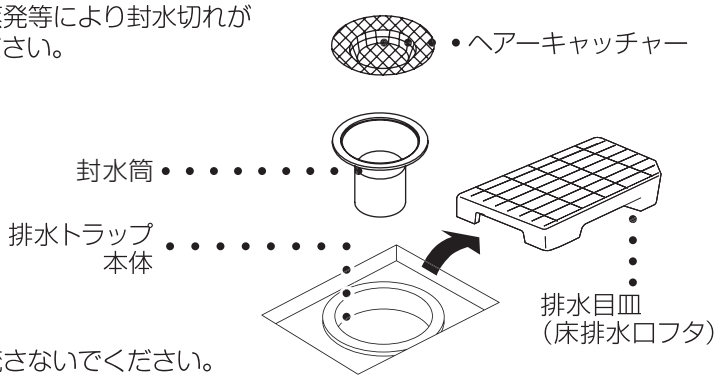


排水について

**⚠ 洗場の排水口には、臭気止め機構（トラップ）がついておりますので
次のことにご注意ください。**

⃠ トラップは常に正常に
目皿やヘアーキャッチャー、封水筒を取りはずした状態でのご使用はお避けください。
毛髪やゴミなどのつまりの原因となります。

⚠ トラップ封水切れの注意
長時間留守にする場合蒸発等により封水切れが
ありますのでご注意ください。



⃠ 排水口に高温のお湯を流さないでください。
配管をいため、水もれすることがあります。

※封水：排水トラップ内に臭気や害虫の
侵入を防ぐために、溜まっている水のこと。

ドアについて

ドア換気口は水をきらいます
ドア換気口に直接水をかけないように
してください。

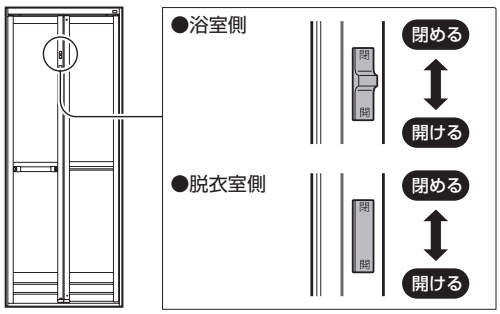
ドアロックも水をきらいます
ドアロックに水をかけたりしますとサビの
原因となり、ロックの開閉がきかなくなる
場合がありますのでご注意ください。

ドアにご注意
ドアにお子様がぶらさがらないように
ご注意ください。
故障や破損の原因になります。

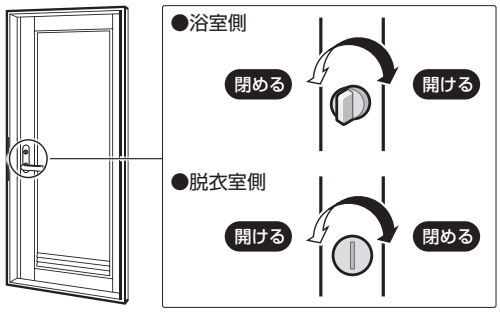
施錠をおすすめします
ドアには簡易的なロックを設けています。
小さなお子様がいるご家庭では、
お子様が一人で浴室内に入らないように、
脱衣室から施錠しておくことを
おすすめします。

ドアの取り扱いについて
ドアにシャワーをかけた後の出入り時には、
ドアをゆっくり開閉してください。
ドアを勢いよく閉めると換気扇などから
異音が発生することがありますが、
異常ではありません。
ドアは気密性を高くしていますので、
ドアを勢いよく開閉すると重くなります。

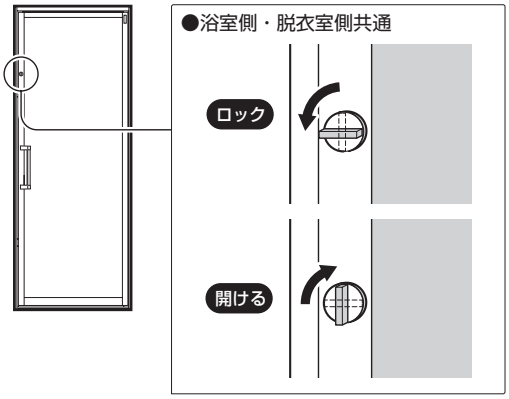
折れ戸



開き戸



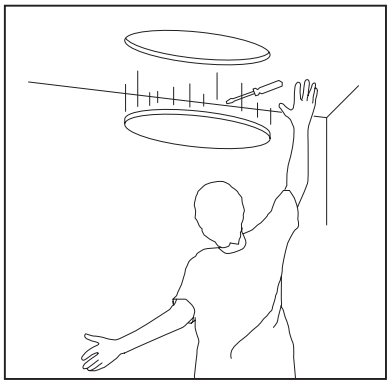
開き戸（強化ガラス）



点検口について

⚠注意 点検口はむやみに開けないで

禁止	●点検口は設備点検時以外は、絶対に開けないでください。フタがはずれ、落下してケガをしたり、湯気がもれて建物に影響をあたえることがあります。
禁止	●点検口のフタは設備点検時以外は、絶対にあけないでください。水もれのおそれがあります。



点検の際に注意していただきたいこと

点検の際は、付属品の上や天井の上に乗ったり、天井にぶらさがったりしないでください。
脚立をご使用の際は床面を保護してください。

点検後は点検口を元通りに正しく

点検が終わった後は点検口をもとの位置に正しく収めるようにしてください。

サーモスタット混合水栓のお取扱い方法

詳しくはサーモスタット混合水栓の取扱説明書をお読みください

⚠注意 複数の水栓の使用をやめましょう

必ず守る	●他所で急に水を使うと水圧変動で湯温が変動する場合があります。圧力変動の大きい場合、お湯を使う時は他所で水を使わないか、圧力変動の起こらない配管設備にして使用してください。 湯温が大きく変動するとヤケドをすることがあります。

⚠注意 ハンドル操作はていねいに

必ず守る	●ハンドルの急激な操作は配管から漏水をまねくことがあります。ハンドルはゆっくり操作してください。 漏水して家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。 ●ハンドルを急激に操作しない。ハンドルはゆっくり操作してください。 ウォーターハンマー音が鳴る場合があります。

スライドバー・レインシャワーについて（オプション）

シャワーヘッドの上下調整・角度調整が可能です
詳しくはスライドバー・レインシャワーの取扱説明書をお読みください

ミラーについて

入浴後は、飛び散ったシャンプー・リンス・せっけんなどを洗い流してください
水あかの付着やカビ発生の原因となります。

付帯設備について

取扱説明書を必ずお読みください

⚠警告

必ず守る

●付帯設備は、それぞれの商品に添付されている取扱説明書及び本体の注意表示にそってお使いください。
誤った使い方をすると思わぬ事故や故障の原因になります。

お手入れ方法

お手入れについて

1 **シャワールーム全体にシャワーをかける**
汚れ・シャンプーなどを
放置しないでください。
※カビ・変色の原因となります。

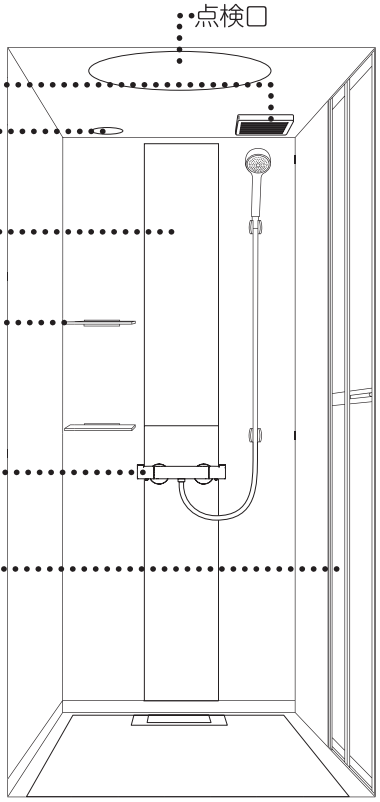
2 **気になる汚れを洗剤で落とす**
ゴム状の目地を引っかからないように注意して
ください。洗剤は5分以内に洗い流してください。
※洗剤が残ると腐食・変色の原因となります。

使うもの	使ってはいけないもの 変色・変形・傷の原因となります
●やわらかい布やスポンジ　●ゴム手袋 ●浴室用洗剤（中性） ●歯ブラシ（細かい所やヌメリを取るのに便利です）	●ナイロンたわし　●金属たわし ●かめの子たわし　●サンドペーパー　など ●シンナー・ベンジン・灯油・アルコール類など ●漂白剤　●クレンザー・みがき粉　●薬品（殺虫剤）

⚠ 注意

必ず守る

●掃除をする時は必ず浴室用中性洗剤を容器に表示されている注意書きに従い正しくお使いください。
使い方を誤ると、人体に影響が出たり本体に不具合を生じることがあります。



使ってはいけない薬品など

これらの薬品は、傷・塗膜ハクリの原因となり部品の腐食・サビなどの事故をおこします。
絶対にお使いにならないでください。

掃除はこまめに

いつまでも美しく使っていただけるよう日頃のお手入れを。

お手入れに必要な器具

乾いたやわらかい布またはスポンジ・中性洗剤をお使いください。

洗剤について

浴室用洗剤（中性）をお使いください

湯あか・せっけんかすなどによる汚れを落とします。

✕ 次のものを使用しないでください。

- 酸性表示の洗剤
- シンナー
- ベンジン
- 灯油
- アルコール
- オレンジオイル系洗剤
- 研磨剤入りの洗剤やスポンジ（素材を傷めるおそれがあります）
- アルカリ性表示の洗剤
- 風呂水清浄剤
- 漂白剤
- クレンザー、みがき粉
- 薬品（殺虫剤など）
- たわし、サンドペーパーなど
- メラミンスポンジ（ミラーの水あかに対してのみ使用可能です）

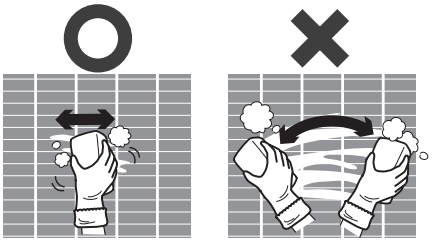
床のお手入れ

湯アカや石鹸カスはその日のうちにお掃除を

湯アカはかわいてからでは落ちにくくなります。排水するときにやわらかい布またはスポンジで床を軽く水洗いしてください。
中性洗剤をお使いになればさらに美しくなります。

・メラミンスポンジや研磨剤入りクリーナーは使用しないでください。（変色・変形・傷や性能低下の原因となります。）

・研磨剤入りのスポンジは表面を傷つけますので絶対に使わないでください。



毛先を立てて軽く短いストロークでブラッシング

力を入れて、長いストロークでブラッシング

・浴室用洗剤（中性）を散布し、やわらかいスポンジで汚れを落としてください。
・汚れが落ちないときは浴室用洗剤（中性）を散布したあと、5分ほど置き先端部が細いブラシで汚れを落としてください。

洗い場にヘアカラーをつけてしまった!

ヘアカラーは染料なので、色が染みついてしまいます。
すぐに多量のお湯と浴室用洗剤（中性）で洗い流しましょう。

白っぽい汚れが!

原因　せっけんや人の脂肪酸と水道水に含まれるカルシウムなどの金属成分が反応してできた汚れが蓄積されたもの。

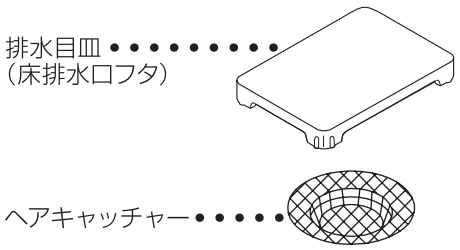
対策
❶浴室用洗剤（中性）を汚れ部分に散布し、2〜3分ほどおく。
❷やわらかいスポンジに十分に水を含ませ軽く絞り、軽くこする。
❸シャワーで洗剤をよく洗い流す。

※落ちにくい場合は、クリーナー（研磨剤不使用）をおすすめします。

排水トラップのお手入れ

排水トラップは臭気止め効果をはたす重要な部分です。
排水トラップは常に清潔に

トラップ内に毛髪やゴミが詰まりますと排水能力が低下し、不衛生になるばかりではなく、床面に水があふれ漏水の原因になります。
万一詰まった場合はすぐに取り除いてください。

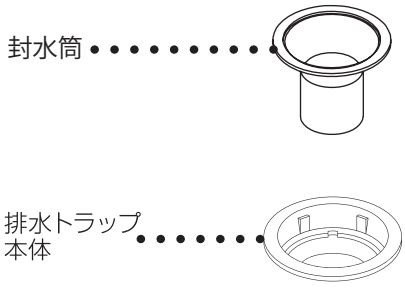


安全上のご注意

⚠警告

禁止

- **●排水トラップ本体をゆるめない。**（水もれの原因となります）
- **●床排水口にシンナーなどの溶剤や薬品類を流さない。**（排水部分を傷めて水もれの原因となります）
- **●床排水口フタをはずしたままにしない。**（転倒事故の原因となります）



これらの部分は週に1回が目安です

壁・天井（ダウンライト・ストレートLED照明）・ドアのお手入れ

少なくとも週1回のお手入れ

やわらかい布またはスポンジに市販の中性洗剤をつけて少なくとも週1回は水分・湯アカ・ホコリを拭き取ってください。

掃除はていねいに

床・壁・天井の継ぎ目部分（目地やコーキング）には、ゴミやアカがつきやすく、カビが発生することがあります。
ダウンライト、ストレートLED照明に故意に水をかけないでください。（故障の原因となります。）

強化ガラス仕様のドア、FIX 窓

強化ガラスは、割れても飛散しにくいよう、脱衣室側にフィルムがはってあります。
フィルム表面に汚れを付着させたままにするとフィルムの劣化が早くなり、反射率などの性能が低下します。

お願い

フィルムを傷つけないために、下記のことをお守りください。

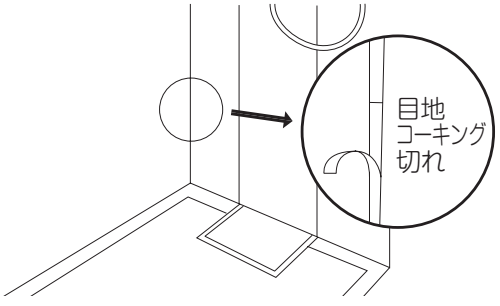
- からぶきしない。
- フィルムの表面は一方向にふく。（往復させてふかないでください。）
- ブラシや研磨剤、研磨剤の入ったスポンジや砂ほこりで汚れた布、コンパウンドなどは使用しない。
- 砂ほこり、金属粉などが付着している場合、無理にこすらない。
（事前に水を十分に含んだ布などで水洗いしておくことをおすすめします。）
- アンモニア系、塩素系、有機系洗剤は使用しない。

目地のお手入れ

防水上たいせつな目地材

⚠ 注意

●目地（コーキング）が切れたり、浮いたまま使用しないでください。
水もれすることがあります。



少なくとも週1回はカビの予防を

やわらかい布またはスポンジに中性洗剤をつけて、少なくとも週1回は目地部の汚れを拭き取ってください。

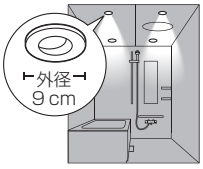
お手入れの際注意していただきたいこと

目地部は防水性能上大切な役割をはたしております。取り外したり、傷つけたりしないようにご注意ください。

照明器具(ダウンライト照明(LED)・ストレートLED照明)のお手入れ

・ストレートLED照明は光源に器具一体型LEDを採用しています。
お客様ご自身によるLED光源の交換はできません。
・ダウンライト照明(LED)は、照明器具一式での交換となります。
※修理、交換の際は裏表紙に記載の窓口までご依頼ください。

●ストレートLED照明



●ダウンライト照明(LED)

⚠警告 照明のお手入れは必ず電源を切ってから

必ず守る

●照明・換気扇のお手入れの場合は、必ず電源スイッチを切ってから行ってください。
感電やケガをすることがあります。

⚠警告 踏台を使う場合

必ず守る

●電球の交換や、換気扇の掃除をする時は、踏台の脚部の一部が、目皿や溝にかかるご使用はおやめください。
バランスをくずし転倒しケガをすることがあります。

⚠注意 乾いた手で作業してください

必ず守る

●ぬれた手での交換作業は危険です。

⚠警告 電球のワット数を確認してください

必ず守る

●電球はセットされているワット数(W)のものと同じものをお求めください。
●セットされているワット数より大きいものをご使用になりますと、カバーが過熱し事故につながります。

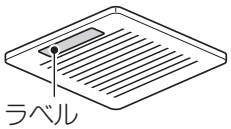
換気扇のお手入れ

必要なもの
●安定した台
(床に台を置く場合は、バスタオルなどを敷き、床に傷がつかないようにしてください)
●厚手のゴム手袋

❶ 電源を切る ➡ ❷ 両端を引っぱる ➡ ❸ ルーバーの汚れを落とす。

・水で薄めた浴室用洗剤(中性)を含ませた布でふき取ってください。
・水で洗剤をしっかり流し、からぶきしてください。

品番および経年劣化に係る注意喚起のための表示位置
ルーバー表面にラベルがはってあります。(1枚)



安全上のご注意

⚠警告

必ず守る

●お手入れの前に電源を切る。
(電源を切らないと、感電やケガをする原因となります。)

⚠注意

禁止

●棚・混合栓などの上にのらない。
(転倒・転落事故の原因となります。)

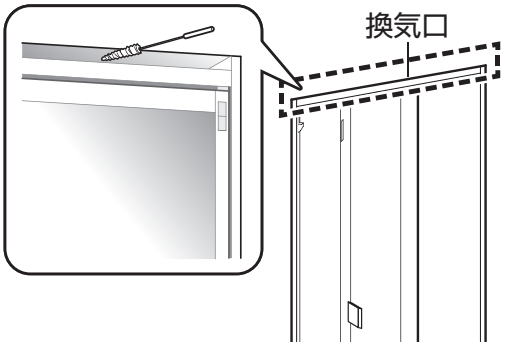
必ず守る

●ルーバーを元通りに取り付ける。
(元通りに取り付けないと、落下事故の原因となります。)
●厚手のゴム手袋をして清掃する。
(ゴム手袋をしないと、ケガをする原因となります。)

ドア換気口のお手入れ

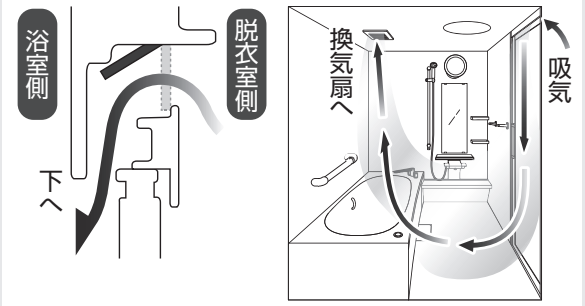
❶ 換気口を押し開く。

❷ 先端の細いスポンジなどで
ほこりを取り除く。



換気口が開くしくみ

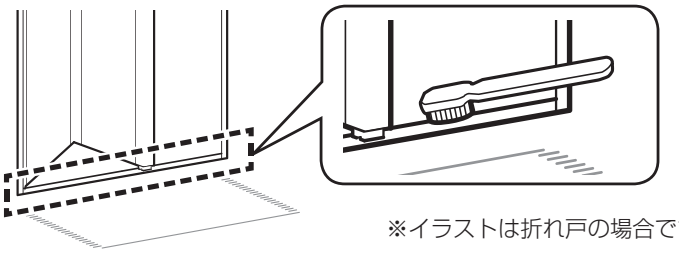
空気が流れて自動的に換気口が開き、図のような流れで換気扇へ向かいます。



浴室内へ吸気されると換気口の構造上、空気が下へ向かいます。

お願い

- レール角部や小さなすき間などは、直接手や指が触れないよう厚手のゴム手袋を着用の上、やわらかい布、スポンジをご使用ください。
- 細かな部分は歯ブラシなどでお手入れしてください。



※イラストは折れ戸の場合です

鏡のお手入れ

鏡の表面はその日のうちにお手入れを

湯アカ等は、かわいてからでは落ちにくくなります。
お掃除をするときは、やわらかい布でからぶきしていただくと
いつまでも美しくお使いいただけます。

水栓金具・金属部のお手入れ

キズをつけないために

やわらかい布で磨くことがなによりのお手入れ方法です。

油類が付着したときは

石鹸水や中性洗剤で洗い落としてください。この後乾いた布で水気を取ってください。

ドアのメンテナンス

ドアの開閉をスムーズにする

開閉時のドア重さを調節することができます。

電動ドライバーは使わない

電動ドライバーを使用するとねじ頭がつぶれ、戸車調節ができなくなるので使用しないでください。

必ず開閉確認をする

使うもの

●プラスドライバー　●マイナスドライバー

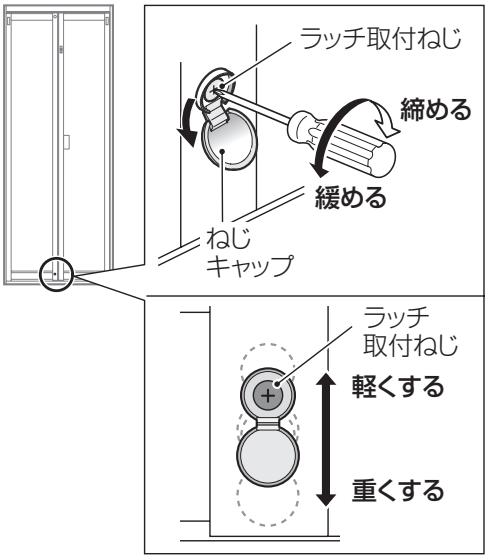
2枚折りドア

❶ ねじキャップを開け、ねじを緩める。

❷ ねじを上下に動かして調節する。

換気扇運転時にドアが開く場合は、「重くする」方向へ調節してください。

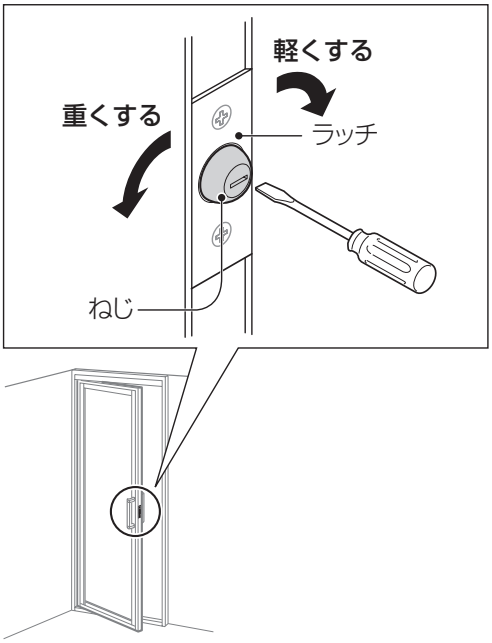
❸ ねじを締める。



開き戸

錠受けを調節する。

ドアのかかりが悪い、がたつくときは調節してください。



ドアのメンテナンス

緊急時にドアを取り外す

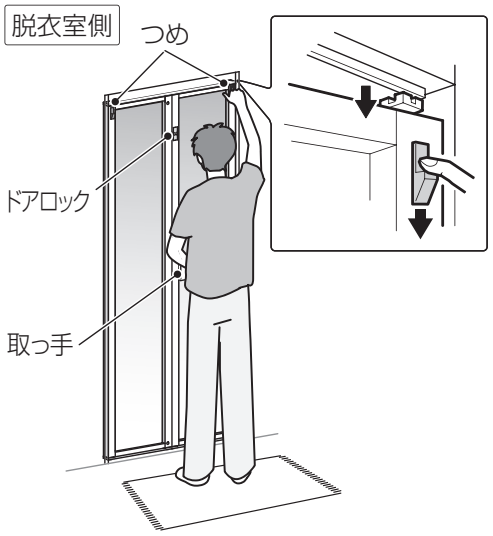
浴室内からドア・障子が開けられない場合、脱衣室側から取り外してください。

2枚折りドア

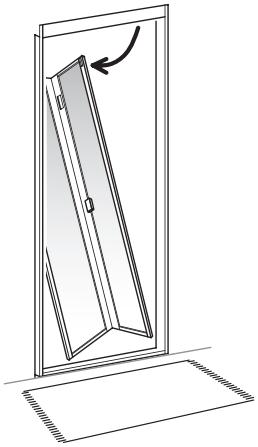
取り外す

❶ **ロックを解除する。**
8ページ参照

❷ **つめ（2か所）を下げ、浴室側へ外す。**
取っ手を持って支えてください。



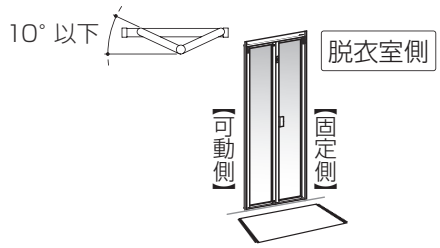
❸ **ドアを折りたたみ、下のレールから外す。**



取り付ける

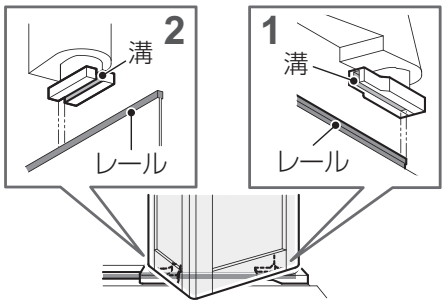
お願い

ドアは10°以下に開いた状態で行ってください。

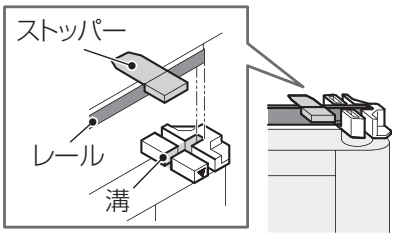


❶ **下部【固定側】溝をレールに載せる。**

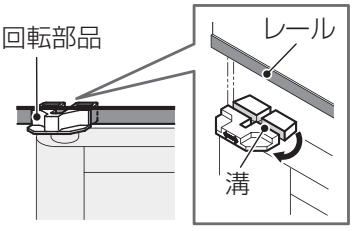
❷ **下部【可動側】溝をレールに載せる。**



❸ **上部【固定側】回転部品の溝をレール端部に合わせてはめ込む。**



❹ **上部【可動側】回転部品を押さえて、溝をレールにはめ込む。**



ドアのメンテナンス

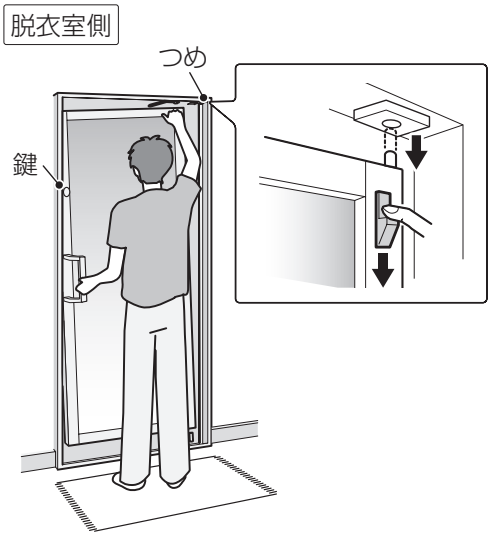
開き戸

取り外す

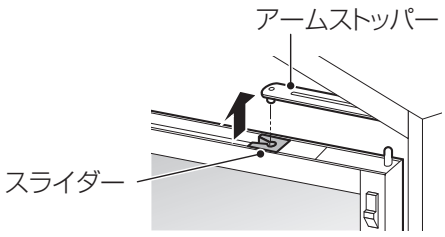
脱衣室側から取り外してください。

❶ ロックを解除する。
8ページ参照

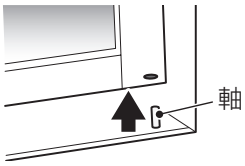
❷ つめを下げる。
取っ手を持って支えてください。



❸ ドア上部を浴室側へ傾ける。
アームストッパーを持ち上げ、
ドア上部を軸から外してください。



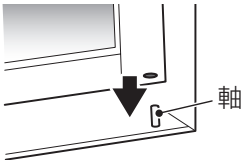
❹ ドアを浴室側へ外す。
ドア下部を軸から持ち上げてください。



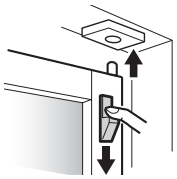
取り付ける

脱衣室側から取り付けてください。

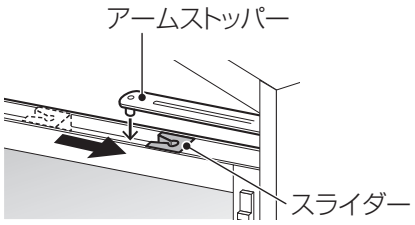
❶ ドア下部を軸に差し込む。
取っ手を持って支えてください。



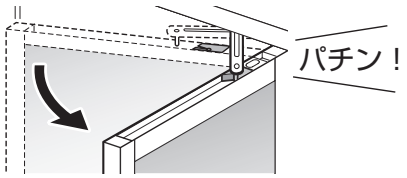
❷ ドア上部につめを差し込む。



❸ アームストッパーを取り付ける。
ドア上部スライダーを吊元側へ寄せます。
アームストッパーの軸をスライダーより戸先側に
はめ込んでください。



❹ ドアを固定する。
パチンと音がするまでドアを開いてください。



保証書

品　名		お客様	お名前　　様
保証期間	お買い上げ日から **3年** 但し、電球やパッキンなどの消耗部品は適用除外		ご住所
お買い上げ日	年　月　日		電　話
工事店	店　名 電　話		

Sample

※上記はお客様でご記入をお願いいたします（サービスを依頼される際にお役に立ちます）

1．正常なご使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無償にて修理または部品を送付いたします。
2．保証期間内でも、次の場合は有償扱いとなります。
ア）使用上の誤りおよび不当な修理や設置による故障および損傷
イ）正しい使用方法をお守りいただけなかった場合の故障および損傷
ウ）弊社以外の組立設置における、組立設置時の不注意または過失による故障および損傷
エ）弊社以外の組立設置において、組立設置資料どおりに取付けを行わなかった場合や、分解改造などに起因する不具合
オ）設置床面の凹凸に起因する不良や、それに伴うメンテナンス作業（扉の丁番調整など）
カ）本来の目的以外の用途（例：車両・船舶への搭載、使用頻度が極度に高い業務用など）に使用した場合の故障および損傷
※保証対象の該当についてはWEBページをご確認ください。
キ）お買い上げ後の取付場所の移動による故障および損傷
ク）天災地変など不可抗力による故障および損傷
ケ）電気製品における異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）および外部ノイズなどに起因する不具合
コ）消耗部品（照明の管球・グローランプ・パッキン・カートリッジなど）の劣化に伴う故障および損傷
サ）建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）など商品本体以外の不具合に起因する商品の不具合および表面仕上げの色あせなどの経年変化、または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合
シ）砂やゴミ、給水・給湯配管のサビなど、異物流入および水あかの固着に起因する不具合
ス）海岸付近や温泉地など、地域における腐食性の空気環境・公害に起因する不具合
セ）温泉水や井戸水など、水道法に定められた飲料水の水素基準に適合しない水を供給したことに起因する不具合
ソ）汚れやメッキ部品のサビ・カビなど、通常のお手入れ不足による不具合
タ）ねずみ・昆虫など動物の行為に起因する不具合
チ）凍結による故障および損傷
ツ）材料の性質上生じるもの（木・石など自然素材を使用したもの、または自然の風合いを狙った商品の微妙な色目や表面状態のばらつきなど）
テ）タバコの火、商品を傷める薬品（有機溶剤・塩素系洗剤・強酸・強アルカリなど）の使用により発生した損傷
ト）硫黄やアルカリ分を含む入浴剤により損傷
ナ）建物完成後、入居までの間に管理などの不備により生じたもの
ニ）仕上げキズなどで引き渡し時にお申し出がなかったもの
ヌ）契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合。
ネ）保証書の提示が無い場合
ノ）保証書にご購入者様情報やお買い上げ年月日など必要事項の記入の無い場合、あるいは字句が書き替えられた場合
ハ）離島または離島に準る遠隔地への出張修理を行う場合の出張に要する実費
3．本書は日本国内にて有効です。
4．本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

廃棄処分について

廃棄の処分の際は、必ず専門業者に依頼してください。

miratap
株式会社 ミラタップ　miratap inc.
●お客様相談センター　受付時間はホームページにて最新情報をご確認ください。
https://www.miratap.co.jp
TEL：0120-468-838　FAX：0120-382-096